



MRAPID

Monthly Report on Aomori Prefectural Infectious Disease

青森県感染症発生情報

青森県感染症情報センター

(青森県環境保健センター内：担当 微生物部)

2016年1月報

TEL 017-736-5411 FAX 017-736-5419

青森県環境保健センターホームページ

<http://www.pref.aomori.lg.jp/welfare/health/kansen.html>

1. 第1週から第4週（1月4日～1月31日）までの動向

① 性感染症：(2-1～6-3 参照)

- ・県内の性感染症患者総報告数は45人(12月は36人)でした。
- ・保健所管内別では、八戸保健所管内で、定点あたり報告数の総合計が最多でした。

② 薬剤耐性菌感染症(7-1、2、3参照)

- ・メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症は18人(12月は7人)、ペニシリン耐性肺炎球菌感染症は0人(12月は0人)、薬剤耐性緑膿菌感染症は0人(12月は0人)でした。

③ 全数把握対象疾患：各保健所管内の届出状況は、以下のとおりでした。

- ・結核21人：東地方+青森市(7人)、弘前(5人)、八戸(2人)、五所川原(3人)、上十三(4人)
- ・E型肝炎2人：東地方+青森市(1人)、弘前(1人)
- ・レジオネラ症1人：八戸(1人)
- ・アメーバ赤痢1人：東地方+青森市(1人)
- ・カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症3人：東地方+青森市(1人)、弘前(2人)
- ・クロイツフェルト・ヤコブ病1人：弘前(1人)
- ・劇症型溶血性レンサ球菌感染症1人：東地方+青森市(1人)
- ・水痘(入院例)1人：上十三(1人)

2. 性感染症発生状況

2-1. 保健所管内別

(人/定点)

	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖圭コンジローマ		淋菌感染症		合計		総合計
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	
弘前		0.67		1.00				0.33		2.00	2.00
八戸	2.00		2.00		2.00		1.00	1.00	7.00	1.00	8.00
五所川原											
上十三	2.00	2.50	0.50	1.00	0.50		0.50		3.50	3.50	7.00
むつ		1.00								1.00	1.00
東地方+青森市	0.67	1.33					0.33	0.33	1.00	1.66	2.66

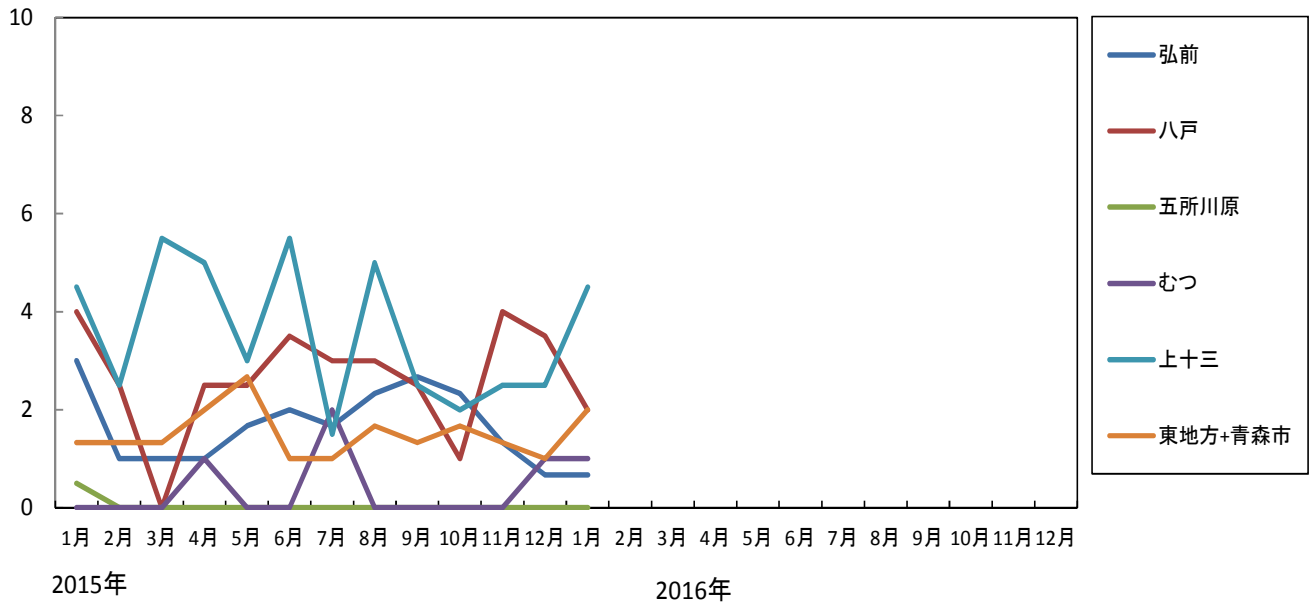
2-2. 年齢別・性別

(人)

年齢	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖圭コンジローマ		淋菌感染症		青森県計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
0										
1～4										
5～9										
10～14										
15～19		1						1		2
20～24	2	5			1		3	2	6	7
25～29	3	2	2	1	1				6	3
30～34	3	2		1	1			1	4	4
35～39	1	1			1				2	1
40～44			1						1	
45～49	1	1		2	1		1		3	3
50～54			1						1	
55～59										
60～64										
65～69			1						1	
70～				1						1
合計	10	12	5	5	5		4	4	24	21

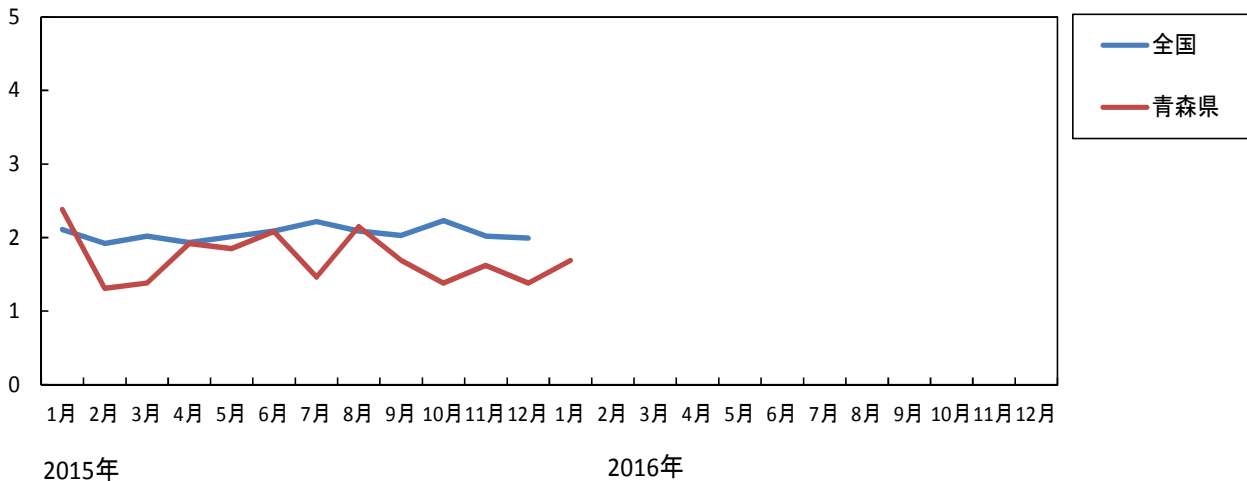
3-1. 性器クラミジア感染症---保健所管内別推移(2015~2016年)

(人/定点)



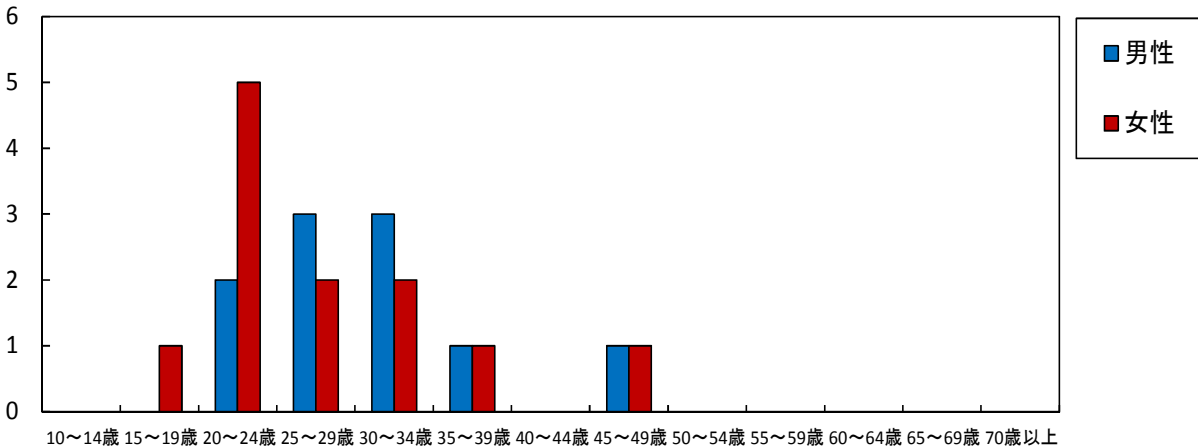
3-2. 性器クラミジア感染症---全国、青森県の定点あたり報告数の推移(2015~2016年)

(人/定点)

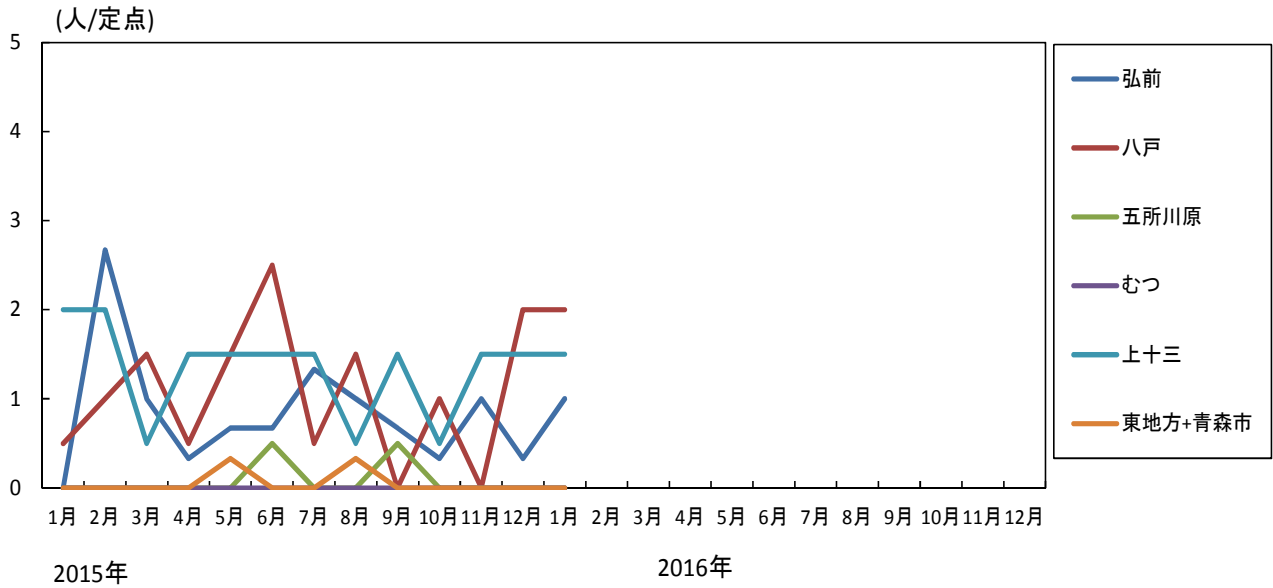


3-3. 性器クラミジア感染症---年齢区分別報告数(2016年1月累計)

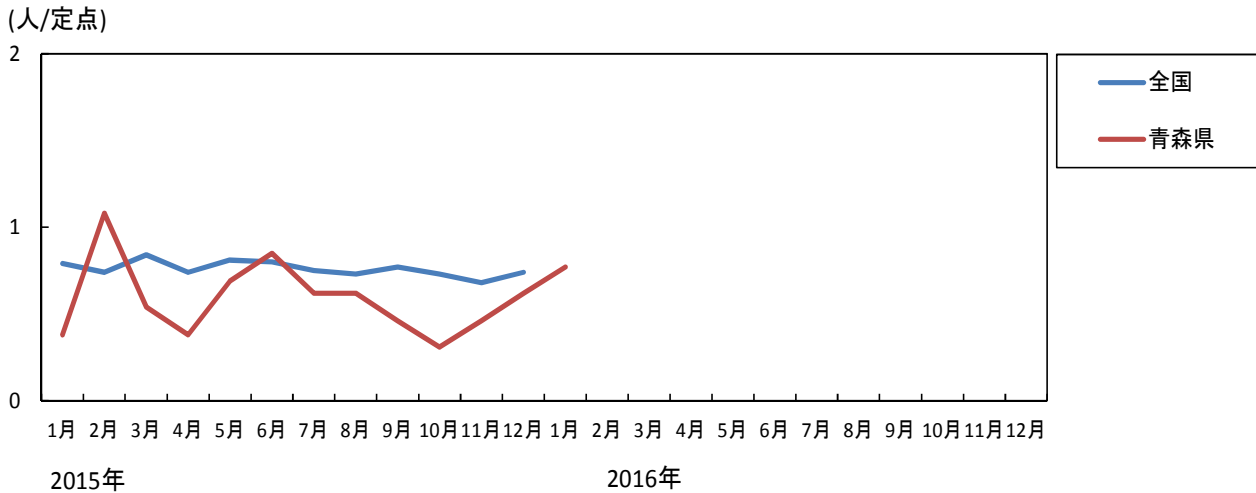
(人)



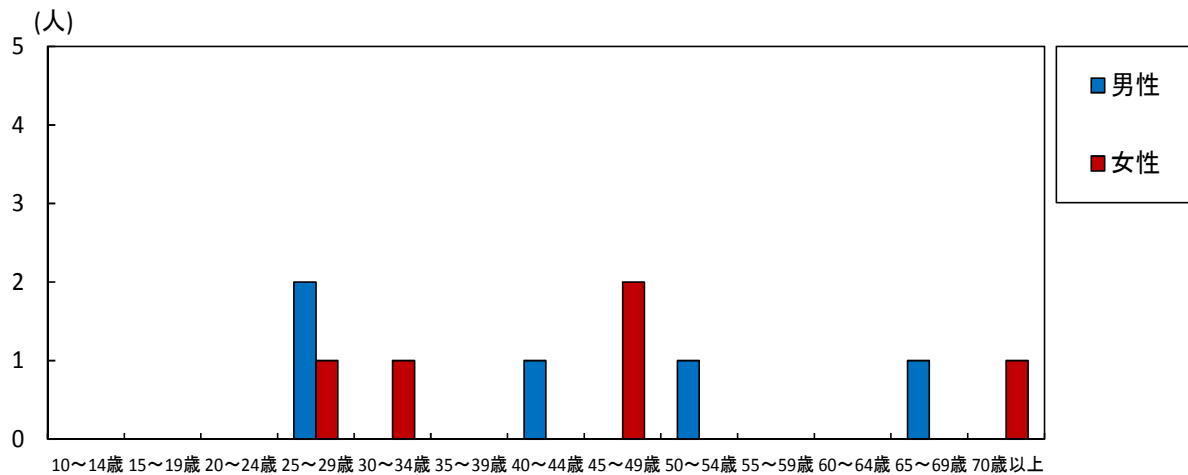
4-1. 性器ヘルペス感染症---保健所管内別推移(2015~2016年)



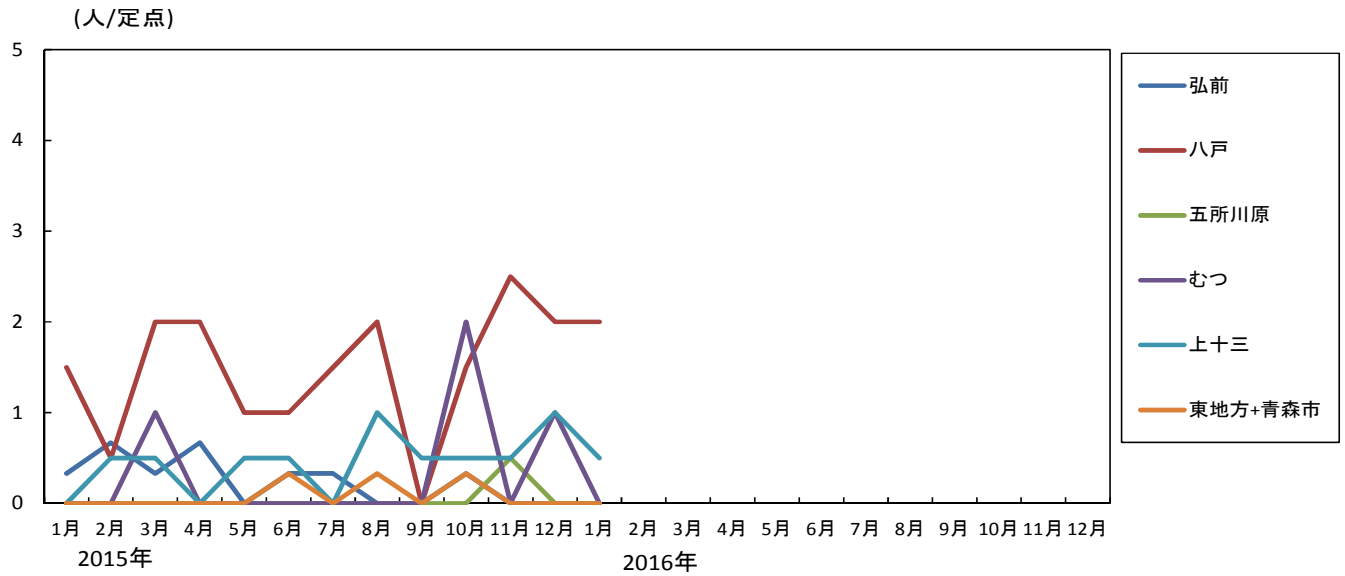
4-2. 性器ヘルペス感染症---全国、青森県の定点あたり報告数の推移(2015~2016年)



4-3. 性器ヘルペス感染症---年齢区分別報告数(2016年1月累計)



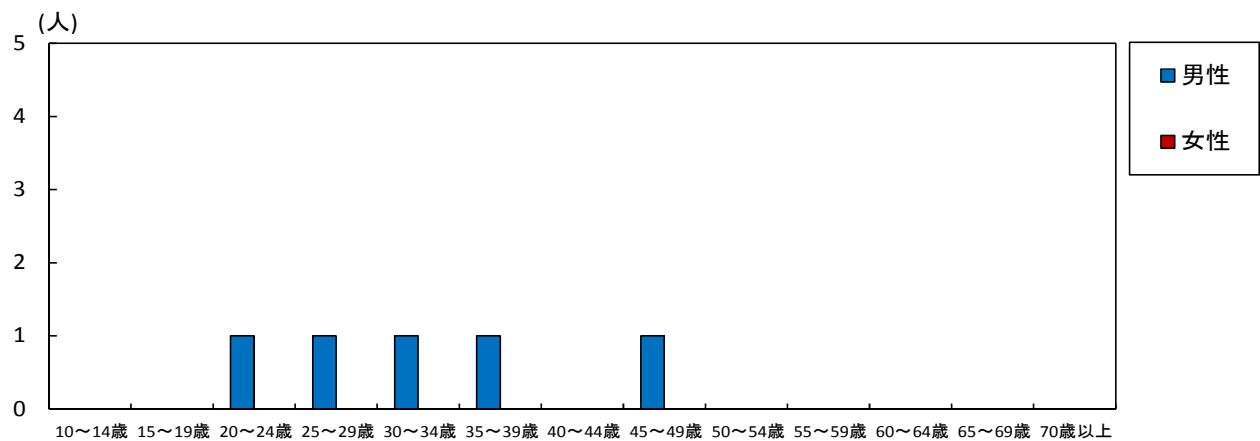
5-1. 尖圭コンジローマ---保健所管内別推移(2015~2016年)



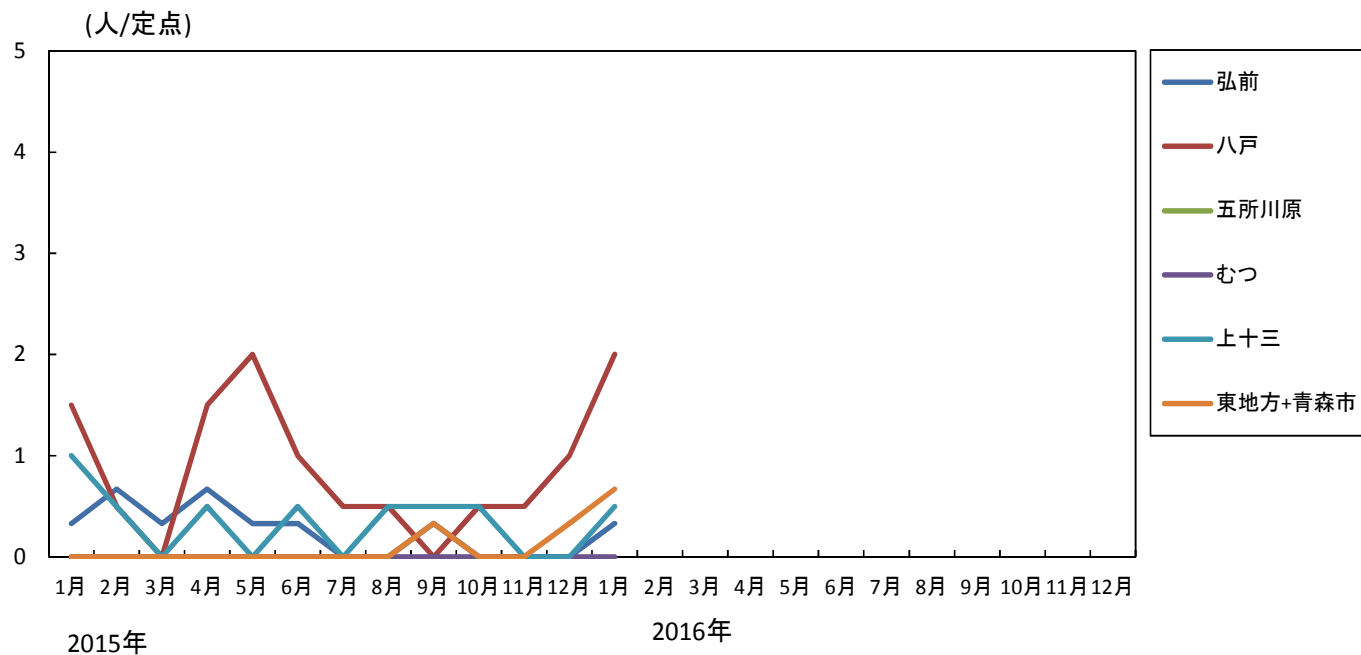
5-2. 尖圭コンジローマ---全国、青森県の定点あたり報告数の推移(2015~2016年)



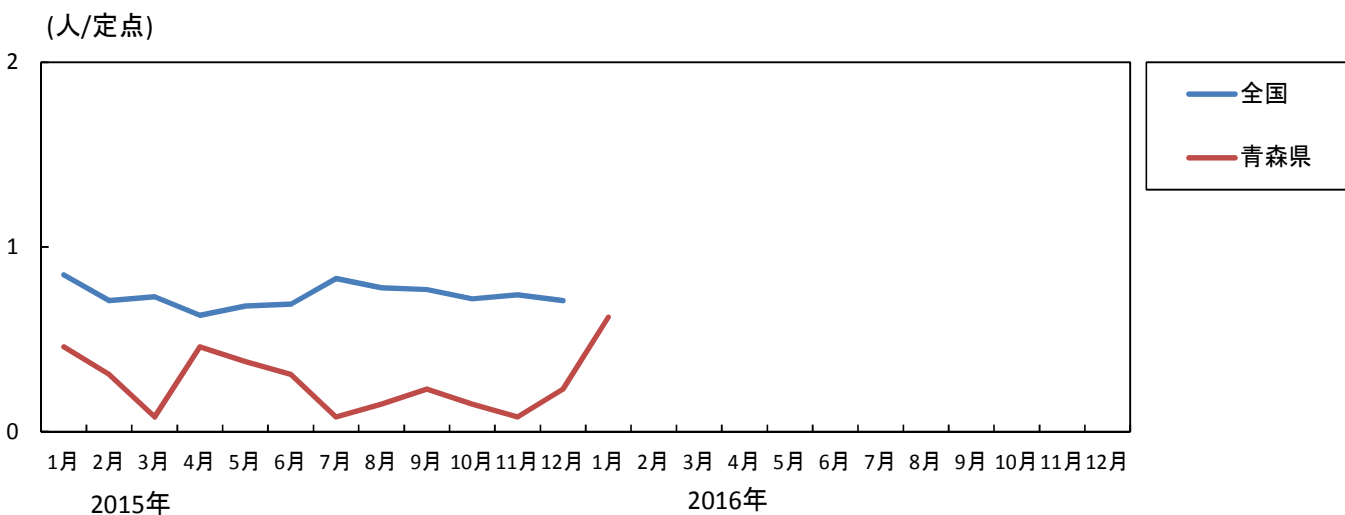
5-3. 尖圭コンジローマ---年齢区分別報告数(2016年1月累計)



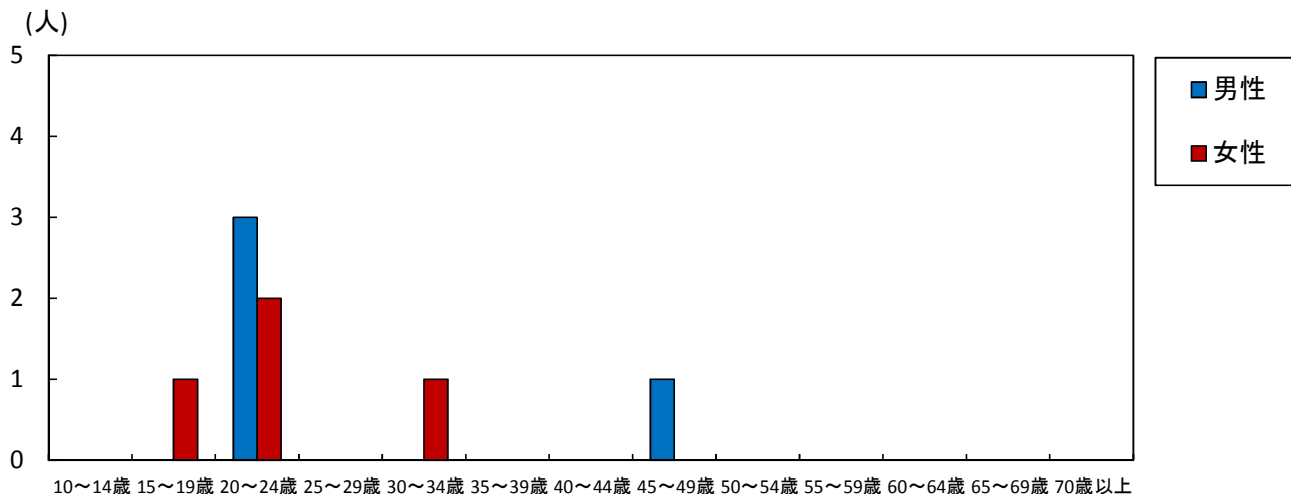
6-1. 淋菌感染症---保健所管内別推移(2015~2016年)



6-2. 淋菌感染症---全国、青森県の定点あたり報告数の推移(2015~2016年)



6-3. 淋菌感染症---年齢区分別報告数(2016年1月累計)



7-1. 薬剤耐性菌感染症-----採取部位別 ※同じ人から複数の採取部位で検出された数も含まれます。 (人)

	採 取 部 位 別											青森県 合計
	喀 痰	留置カ テーテル	術創部 (創部 感染)	耳漏液	気管洗 浄液	血 液	髄 液	胸 水 腹 水	尿	便	その他	
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	5	1	2			2					8	18
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症												
薬剤耐性緑膿菌感染症												

7-2. 薬剤耐性菌感染症-----保健所管内別 (人)

	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症		ペニシリン耐性肺炎球菌感染症		薬剤耐性緑膿菌感染症	
	男	女	男	女	男	女
弘前		3				
八戸	5	2				
五所川原	4	1				
上十三						
むつ	2	1				
東地方+青森市						

7-3. 薬剤耐性菌感染症---年齢区分別報告数 (人)

年 齢	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症		ペニシリン耐性肺炎球菌感染症		薬剤耐性緑膿菌感染症	
	男	女	男	女	男	女
0						
1～4						
5～9		1				
10～14						
15～19						
20～24						
25～29						
30～34						
35～39						
40～44						
45～49	1					
50～54						
55～59						
60～64						
65～69	2					
70～	8	6				
合計	11	7				